

株式会社南薩木材加工センター（南九州市）の 木質バイオマス利用によるCO₂排出削減量の認証

南薩木材加工センターは、南薩地域の森林資源の有効活用と林業振興を図ることを目的とし、南薩地域の旧2市5町（現3市）の木材業、森林所有者、市町村が出資して、第3セクター方式により加工施設を整備し、平成6年から創業している。平成15年度木材産業構造改革事業にて、工場内で発生する端材やプレーナー屑を利用した、木材乾燥施設用の木屑焚きボイラーを導入している。

これにより、従来使用している重油ボイラーの運転を減少させ、化石燃料由来のCO₂排出量の削減を図っている。

1 認証の概要（7件 2,348t-CO₂）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
認証量	195t-co ₂	300t-co ₂	457t-co ₂	445t-co ₂	447t-co ₂	262t-co ₂	242t-co ₂
認証年月日	平成29年8月24日	平成30年5月23日	令和元年10月2日	令和2年5月29日	令和3年6月21日	令和4年8月30日	令和5年8月30日
算定期間	H28.8~H29.3	H29.4~H30.3	H30.4~H31.3	H31.4~R2.3	R2.4~R3.3	R3.4~R4.3	R4.4~R5.3
木質バイオマスの仕様実績							
全乾重量	167.83t	257.07t	384.77t	373.06t	378.61t	225.37t	206.54t
使用重量	335.66t	514.13t	472.04t	449.80t	462.35t	450.74t	413.08t
(木屑、プレーナー屑) (平均含水率)	50%	50%	18%	17%	18%	50%	50%

2 施設の概要

- ① 木質バイオマスの種類 : 木屑、プレーナー屑
- ② ボイラー等の種類 : 木くず炊きボイラー
- ③ 木質バイオマスボイラーの概要
 - ・ 定格出力 : 1,100kg/h
 - ・ 使用燃料 : 木屑、プレーナー屑
 - ・ エネルギーの用途 : 木材乾燥機
 - ・ 導入時期 : 平成16年



【木質バイオマスチップボイラー】



【木屑とプレーナー屑】